

第311回 番組審議会

1. 日 時 令和4年 5月 10日 (火) 12:00～
2. 場 所 ホテルメトロポリタン盛岡NEW WING
3F「星雲東の間」
3. 委 員 委員総数 8名
出席委員数 6名

○ 出席委員 (敬称略)

— 50音順 —

石田 征広

佐々木 泰司

菅原 正二

平野 順子

八木橋 伸之

渡邊 佳隆

○ 会社側出席者

齋藤 秋水 (代表取締役社長)

高嶋 昇 (常務取締役)

一戸 俊行 (取締役)

君澤 温 (取締役総務局長)

工藤 哲人 (岩手めんこいテレビ報道番組部副部長)

○ 事務局 近谷 利政

岩渕 博美

4. 議題 「イワテ・ザ・ラストフロンティア
～辺境に生きる若者たちの言葉～」

放送日時：令和4年4月30日（土）

13：00～13：55

5. 議事概要

今回は、4月30日（土）に放送した『イワテ・ザ・ラストフロンティア～
辺境に生きる若者たちの言葉～』について審議しました。

●岩手めんこいテレビ報道番組部副部長工藤からの説明

縄文や蝦夷などをテーマに地域の歴史と文化を新しい視点で掘り下げている
若者たちの活動を、多くの人に知ってほしいと思い制作したことを説明。

●出席した委員からの意見

- ・若い人が新しいものに挑戦する姿を映していて、好感を持てた
- ・メッセージ性の高い番組で、狙い通りのつくりになっていた
- ・写真家、エバレット・ケネディ・ブラウンさんの、幕末の写真技法の現像
プロセスが興味深かった
- ・岩手には魅力がたくさんあり、もはや辺境とは呼べないのではないか
- ・若者はイベントが好きだが、もっと地に足をつけて長く活動を続けてほし
い
- ・若者たちの今後の活動の告知もあればよかった

●委員からの質問、意見に対する会社側からの回答

岩手はスポーツでの活躍が目立っていますが、文化・歴史で、頑張っている
若者たちがいるのを知ってもらえればと思います。

6. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置

特になし

7. 審議機関の答申意見概要を公表した場合におけるその公表内容、方法及び

年月日

※令和4年5月11日（水） 産経新聞 東北版

※令和4年5月21日（土）午前4時42分から4時45分まで
「めんこいテレビ番審リポート」として放送。

※据え置き書類を作成し、本社受付、各支社に備置き一般の人々が
自由に閲覧できるようにした

8. その他の参考事項
特になし

次回は、令和4年6月14日(火)12時より開催予定です。